

活動日	場所・時間	活動内容等
2日(日)	秩父鉄道「武川駅」 9:45 集合 または 天神公園 (深谷市菅沼) 10:00 集合 (駐車場有) 解散: 13:30頃 中止の場合: HPにて。	○自然観察 『川本の河原で化石の観察をしよう』 今回の自然観察は、遠方なので保護者の付き添いをお願いします。熊谷発9時21分に乗車すると武川駅に9時40分に到着します。 ※持ち物: 弁当、水筒、交通費、新聞紙、スーパーの袋、軍手、敷物、ハンマー、たがね (マイナスイドライバー) 服装: 長そで、長ズボン、防寒着、着替え準備、長靴 (必ず) 参加団員には、後日、交通費として1人当たり500円補助があります。 (秩父鉄道はスイカ等使用できません) ※申し込みは、11月30日(金)までに。(受付10:00~18:00)
8日(土)	宇宙劇場 5F 第1、第2集会室 17:45	○天体観望「最果ての惑星、海王星をみつけよう」 光度8等星の海王星が火星のすぐ近くに見られます。一番近づくのは7日の23時頃ですが、次の日にもチャンスはあります。肉眼でも火星はすぐ見つけられますので、天体望遠鏡を使って海王星をさがしてみます。この他にもすばるやアンドロメダ銀河も探します。 ・持ち物: 双眼鏡 (持っている人のみ)。寒くなりました、防寒着を忘れずに。 ※申し込みは、電話で、12月2日(日)まで。(受付時間9:00~18:00)
15日(土)	宇宙劇場 第1、第2集会室 14:00	○リーダー主催活動 「クリスマスバラエティ」 リーダーたちによるサイエンスショーやお楽しみ会を計画しております。 ※申し込みは、12月8日(土)までに。

○支部活動～YAC天体観望会～

11月10日から11日にかけて一泊二日の天体観望会を行いました。行先は埼玉県立自然の博物館と埼玉県立大滝げんきプラザです。参加者は、団員等27名、指導者、保護者など22名、計49名でした。加藤分団長、大和田リーダーが同行。

10日8時集合、JACK大宮を出発。10時40分、



自然の博物館に到着。

トイレ休憩後
博物館前の石碑

「日本地質学発祥

の地」、宮沢賢治の歌碑、賢治が博多帯と詠んだ結晶片岩「虎岩」などを見学しました。

その後、館内の講堂で昼食をとりました。



昼食後、団員たちは、館内をめぐる博物館クイズにチャレンジして、海獣パレオパラドキシア、恐竜ガリミムスなど、埼玉県の地質、岩石、化石、鉱物、動植物について学びました。

午後3時頃、大滝げんきプラザに到着。3時半に入所式を行いました。

午後4時からの天体観望会事前学習では、棚橋先生にご指導いただき、天体望遠鏡の組立と操作について、教えていただきました。夕食後、7時

から天文台で反射望遠鏡を見学しました。屋根が移動して夜空が広がると、周りは真っ暗。自分たちが移動しているような錯覚があり、子ども達は大喜びでした。



7 時頃は、空が曇っていて残念ながら天体観望ができませんでした。

いったん研修

室に入り、天文の学習をしていたら、星が見えてきました。急遽天文台へ移動。満天の星でした。



さいたま市では普段見られない「天の川」が見えました。星が見え始めるとあっという間に時間が過ぎていきました。

観測の終了後、今年も棚橋先生から全員に天文の写真（オリオン大星雲）をいただきました。棚橋先生の宇宙観、夢や情熱にふれることができた楽しい時間でした。棚橋先生ありがとうございました。



二日目は加藤分団長の天文講話と「うどん打ち体験」をしました。うどん体験では、自分たちで小麦をこね、うどんを切り、ゆでて食べました。自分で作ったうどんの味は格別でした。

豊かな自然の中で、たくさんのことを学ぶことができた2日間でした。

☆電子工作「バーサライタ」

17日（土）モルニア分団の電子工作「バーサライタ」が54名の団員を集めて行われました。

バーサライタとは、人間の目の残像効果を利用して、器具を振ると空中に文字や模様が浮かび上がる装置のことです。活動は、はんだ付けの初心者とベテランに分けて行われました。ベテランは、慣れたものであつという間にバーサライタを作り上げ文字を点灯して遊んでいました。初心者もあわてずにゆっくりと作業を続けバーサライタを完



成させました。団員たちは、完成させたバーサライ

タを持って第3集会室で YAC の文字を浮かばせていました。バーサライタの材料集めやご準備をいただいた神田リーダー、ご指導、ご支援いただいたリーダーのみなさんありがとうございました。

☆12月の星空カレンダー

2日 金星が最大光度

7日 水星が留

14日 ふたご座流星群が極大 21 時頃

15日 水星が西方最大離角／上弦

22日 冬至

23日 満月

29日 下弦

☆惑星情報

水星：15日に西方最大離角となり、この日前後は、日の出前の南東の低空で観察しやすい。

金星：日の出前の南東の空で明るく輝いている。

火星：みずがめ座を東に移動し、下旬にうお座に移る。日の入り後の南から南西の空に見える。

木星：さそり座を東に移動し、中旬にへびつかい座に移る。日の出前の南東の低空に位置している。

土星：観察は難しい。

平成31年1月の活動予定

19日（土）科学工作 14：00～
「ブロックでロボットを作ろう」
（今回は、小1～4年）

26日（土）天体観望会 17：45～

○第3回運営委員会

12月16日（日）10：00～
ワークスペース